

2020年12月17日

関係者 各位

株式会社 サンブレラ  
代表取締役 日笠 伸之

## 新型コロナウイルス感染者の発生について

謹啓 寒冷の候、皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より、弊社の事業所運営につきまして格別のご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、12月10日に「小規模多機能ホーム 和楽の里 倉敷中洲」の利用者様1名が新型コロナウイルスに感染したことが判明いたしました。その後の経緯は次のとおりです。

- 12月11日 保健所の指示により濃厚接触者と認められた利用者様2名と従業員6名のPCR検査を実施（全員が陰性）。この際、濃厚接触者以外の数名に風邪症状が見られたため、全利用者様と全従業員のPCR検査を保健所に要請するも認められず、厚労省の通達に従い、事業所として自主的にPCR検査の実施医療機関を探し、利用者様6名にPCR検査を実施（このうち2名が陽性と判明）。
- 12月13日 保健所と岡山県クラスター対策班ならびに倉敷市保健福祉局指導監査課が来所し、PCR検査を受けていない利用者様16名と従業員14名について12月14日に実施することとなる。
- 12月14日 PCR検査を実施。
- 12月15日 利用者様3名と従業員1名の陽性が判明。

陽性となった利用者様6名につきましては、現在入院していただいております。症状としては重くはない状況です。また、陽性となった従業員1名につきましては、10日間、指定された場所で療養しております。保健所から濃厚接触者と認められた利用者様1名につきましては、現在、ご自宅で待機していただいております。同居の家族様に様子を見ていただいております。また、もう1名の利用者様につきましては、家族様が遠方にお住まいであるため、当事業所の宿泊室にて隔離させていただいております。従業員は十分な対策をした上で、必要最小限の介護サービスを提供させていただきながら様子を見させていただいております。

当該事業所の利用者様および関係者の皆様には、状況について適宜、ご報告をしておりましたが、この度はご心配とご迷惑をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

今現在、縮小体制で利用者様に対し必要最小限の介護サービスを提供させていただきながら事業を継続させていただいておりますが、状況を見ながら一日も早く通常の運営を行いたいと考えております。

尚、今後も皆様安心してご利用いただけるよう、引き続き新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図るとともに、弊社全事業所においても、より一層の感染予防に努めてまいります。

今後とも皆様のご期待に添えるように邁進してまいりますので、変わらぬご支援とご愛顧をいただきますようお願い申し上げます。

略儀ながら、まずは書中をもってご連絡申し上げます。

謹白